

RIETI-JRI 共催ウェビナー 講師略歴

瀧口 信一郎 (たきぐち しんいちろう)

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアスペシャリスト

京都大学理学部を経て、93年同大大学院人間環境学研究科を修了。テキサス大学 MBA (エネルギーファイナンス専攻)。94年日本総合研究所入社。Jリート運用会社、エネルギーファンド等を経て09年日本総合研究所に復職。現在、創発戦略センター所属。2016年より現職。専門はエネルギー政策・エネルギー事業戦略・分散型エネルギーシステム。著書に「ゼロカーボノミクス」(日経BP・共著)、「ソーラー・デジタル・グリッド」(日刊工業新聞社・共著)、「エナジー・トリプル・トランスフォーメーション」(エネルギーフォーラム社・共著)、「中国が席卷する世界エネルギー市場 リスクとチャンス」(日刊工業新聞社・共著)、「2030年、再エネ大再編」(日刊工業新聞社・共著)など。

木村 俊作 (きむら しゅんさく)

京都大学産官学連携本部副本部長/オープンイノベーション機構副機構長

平成11年 京都大学大学院工学研究科 教授、平成20年-22年 京都大学医学部附属病院 教授(兼務)、平成31年 京都大学大学院工学研究科 定年退職、平成31年 京都大学産官学連携本部 副本部長、令和元年 京都大学オープンイノベーション機構 副機構長

和田 憲一郎 (わだ けんいちろう)

日本電動化研究所代表取締役

三菱自動車に入社後、主に内装設計を担当。開発車種はギャラン、FTO、米国生産のエクリプスなどがある。2005年に新世代電気自動車の開発責任者に任命され「i-MiEV」の開発に着手。開発プロジェクトが正式発足と同時に、MiEV商品開発プロジェクトのプロジェクトマネージャーに就任。2010年より本社にてEV充電インフラビジネスを牽引。2013年3月同社退社。同年4月に「エレクトリフィケーション コンサルティング」を創業。2015年6月に株式会社日本電動化研究所を設立し、現職。福井県出身。新聞・メディアに数多くコラムを寄稿しており、SankeiBiz「モビリティ新時代」、メルクマール「和田憲一郎のモビリティ千思万考」、MONOist「和田憲一郎の電動化新時代!」などを連載中。著書に『成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方』(同文館出版)がある。その他「一般社団法人自動車100年塾」代表理事。

金井 司 (かない つかさ)

三井住友信託銀行 経営企画部 フェロー役員 チーフ・サステナビリティ・オフィサー

1961年生まれ。1983年大阪大学法学部卒業、同年住友信託銀行(現三井住友信託銀行)に入社しロンドン支店、年金運用部を経て、2005年より企画部・社会活動統括室CSR担当部長。2018年4月よりフェロー役員 チーフ・サステナビリティ・オフィサー。2003年に専担部署の設立を主導し、以降、グループのサステナビリティ業務全般を統括、企業年金初のESG(SRI)ファンドの開発や、環境不動産業務の立ち上げ、ジェロントロジー業務の開発、世界初の資金使途のないポジティブ・インパクト・ファイナンスの開発、テクノロジー・ベースド・ファイナンスチームの組成等を手掛ける。現在、21世紀金融行動原則運営委員兼「持続可能な地域支援ワーキンググループ」座長、内閣府「地方創生SDGs・ESG金融調査・研究会」委員、環境省「地域におけるESG金融促進事業意見交換会」委員等。著書に『戦略的年金経営のすべて』『CSR経営とSRI』『金融CSR総覧』『SRIと新しい企業・金融』『自然資本入門』等